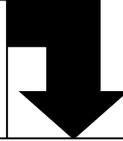


【的中問題！】一部ご紹介致します！

大原：公開模擬試験－第10問

製品アーキテクチャに関する記述として、最も適切なものはどれか。解答は問10へマークせよ。

- ア インテグラル型は、事前に部品の組み合わせ方のルールを決めておき、開発の際にはそのルールによって、部品間の組み合わせを行うことができる。
- イ モジュラー型は、事前に部品間の相互依存関係のあり方や部品の組み合わせのルールを完全には決めることができず、製品開発を行う段階で、全体の最適性を考え、各部品間の調整を行いながら完成度を高めていく。
- ウ 製品の機能と製品を構成する部品や要素の対応関係、および製品を構成する部品や要素のつなぎ方についての基本的な構想は、製品アーキテクチャと呼ばれる。
- エ クローズド型の製品アーキテクチャでは、部品の標準化度が高く、その部品を入手するためには特別な発注を行う必要がある。
- オ 何を自社で行い、何を他社に任せるのかの分業構造の決定に伴うアウトソーシングの問題は、「own-or-other」の問題とも呼ばれている。



本試験：第10問

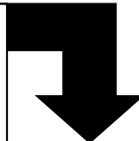
製品アーキテクチャーとは、製品を構成する個々の部品や要素の間のつなぎ方や製品としてのまとめ方である。製品アーキテクチャーに関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア インテグラル型のアーキテクチャーを持つ製品は、標準化が進んでいる。
- イ 擦り合わせによって創造される価値が差別化要因になる製品については、モジュラー型のアーキテクチャーを持つことが多い。
- ウ 部品間の相互依存性が高いインテグラル型のアーキテクチャーを持つ製品の場合、部門横断的に調整することが不可欠になる。
- エ モジュラー型のアーキテクチャーを持つ製品では、部品調達業者は、部品のコスト低減ではなく、部品の差別化をしなければならない。

大原：公開模擬試験－第21問

組織学習に関する記述として、最も適切なものはどれか。解答は問21へマークせよ。

- ア シングル・ループ学習とは、前提となる価値、目標、政策などのコンテキストそのものの修正を伴う学習のことをいう。
- イ 組織学習では、シングル・ループ学習もしくは低次学習が促進される傾向が強く、組織の発展過程では、基本的に漸次的進化過程はより強い慣性を持ち、一方で革新的組織変革は非常に困難になることが明らかになる。
- ウ 複雑な組織の下では、個人の自由な行動を抑制するような様々な制約が存在し、個人の信念の変化が行動の変化に結びつかないことがある。これは迷信的学習と呼ばれる。
- エ ダブル・ループ学習とは、所与のコンテキストのもとで、手段行動のエラーのみを修正する「サーモスタット」のような学習をいう。
- オ 個人もしくは一部門の行動と組織全体の行動との結びつきに断絶が生じている場合には、個人は学習し、それにもとづいて行動するが、それが組織の行動にはいかされない。これは曖昧さのもとでの学習と呼ばれる。



本試験：第22問

組織学習に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 「有能さの罠(competency trap)」とは、これまでの学習の結果として高い能力を構築し成果を上げているために、学習をやめてしまうことである。
- イ 高次学習とは組織の上位階層のみで生じる行動レベルの学習であるのに対して、低次学習は組織の下部階層のみで生じる行動レベルでの学習である。
- ウ 組織学習とは、組織ルーティンの変化の中で組織成果に正の貢献をもたらすもののみを指す。
- エ 組織メンバーが環境の変化に対応した新しい知識を獲得しても、組織によって規定された役割が制約となって、組織としての学習が進まないことがある。
- オ ダブルループ学習とは行動とその結果を振り返り行動を修正することを何度も繰り返すものであるのに対して、シングルループ学習とは行動を一度だけしか修正しないものである。

## © 企業経営理論

(ご注意) 本解答・配点は、令和6年8月5日(月)に一般社団法人中小企業診断協会 (<http://www.j-smeca.jp/index.html>) から発表されたものです。

問題	設問	正解	配点
第1問	—	オ	3
第2問	—	エ	2
第3問	—	ウ	3
第4問	—	イ	3
第5問	—	エ	2
第6問	—	ア	3
第7問	—	ウ	2
第8問	—	ア	3
第9問	—	ア	3
第10問	—	ウ	2
第11問	—	ア	3
第12問	—	ア	2
第13問	—	エ	2
第14問	—	ア	3
第15問	—	オ	3
第16問	—	エ	2
第17問	—	オ	3
第18問	—	イ	2
第19問	—	エ	3
第20問	—	ア	3
第21問	—	イ	2

問題	設問	正解	配点
第22問	—	エ	3
第23問	—	エ	2
第24問	—	ウ	2
第25問	—	エ	2
第26問	—	ア	2
第27問	—	ア	2
第28問	—	イ	3
第29問	—	エ	3
第30問	—	オ	3
第31問	—	ア	3
第32問	—	エ	3
第33問	—	オ	2
第34問	—	エ	2
第35問	—	イ	2
第36問	—	オ	2
第37問	—	イ	2
第38問	設問1	オ	2
	設問2	イ	2
第39問	—	ウ	2
第40問	—	ウ	2
合計	41問		100